

# 第11回全日本企業対抗ゴルフトーナメント 『じゃらんゴルフ CUP』 ダブルス 2015

## 大会ルール

### ～全予選・全国決勝大会共通～

1. ゴルフ規則  
日本ゴルフ協会（JGA）ゴルフ規則及び大会ローカルルールを適用する。
2. 競技委員会の裁定  
競技委員会は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄について競技委員会の裁定を最終とする。
3. 使用球についての規格及び規則  
本競技ではワンボール条件は適用しない。
4. 移動  
各競技者はラウンド中に乗用カートへ乗車することができる。  
（乗用カートを設置していないコースは除く。）
5. ホールとホールの間での練習禁止  
ホールとホールの間では、競技者はプレーを終えたばかりのホールのグリーン上や、その近くではどのような練習ストロークもしてはならない。  
この条件の違反の罰は、次のホールに2打課せられ最終ホールにおいてはそのホールに2打課せられる。  
（前半と後半のインターバル時での指定練習グリーンでのパッティング練習を除く）
6. 陰悪な気象条件・日没などのため競技が短縮競技となった場合の順位決定  
■全チームが9ホールズを消化している場合→短縮競技成立  
■全チームが9ホールズを消化していない場合→競技不成立  
本競技が短縮競技として成立した場合、9ホールズの合計スコアで順位を決める。  
タイスコアの場合は9番・18番ホールからのカウントバックにて決する。  
※Outスタート、Inスタートそれぞれの順位を決める（優勝チームが2チームになる）
7. アドバイス  
プレーヤーは同じチーム内のパートナー及びキャディからアドバイスを受けることができる。  
なお他のチームのプレーヤーにアドバイスを与えたり、アドバイスを求めたりした場合にはJGAゴルフ規則第8条によりそのホール2罰打を付加する。
8. 第2の球をプレーする場合の処置  
疑問のある場合、1ホールのプレー中に競技者が自分の権利やとるべき処置について問題をもった場合、その競技者は罰なしに第2の球をプレーすることができる。  
第2の球を打つ行動を起こす前に競技者は規則により許されれば、その球でのスコアを採用したいと思う球をマーカーに告げておくこと。  
どちらの球のスコアも同じであった場合を除き、競技者はスコアカードを提出する前にその事実を報告しなければならない。  
※ 第2の球の処置をした場合は2つのスコアを記入し、スコアカード提出時に競技委員会の裁定をおおぐこと。
9. 空き時間の練習について  
ハーフ終了時の空き時間において、練習グリーンでのパッティング練習は行っても構わない。

10. メンバー変更について  
出場メンバーは最初の予選出場時のメンバーから大会全体を通して1名までの変更が可能。
11. クラブに関しては、JGA附属規則Ⅱの4c(i)のペンデュラムテストプロトコル(R&A内規)の上限を超えるスプリング効果をもつクラブヘッド(いわゆる高反発クラブ)の使用を禁止する。  
※ 「クラブフェースの溝に関連する新しい規則」については本大会では採用しない。
12. 距離計測やホールレイアウトの確認  
プレーヤーは距離計測やホールレイアウトを確認する目的でGPS式、レーザー式、音声式の距離計測器やコースナビゲーションなどを使用することができる。  
※ スタート説明時など、ラウンド前にマーカの選手に機器の使用を教えてください。(音声で伝えるシステムの機器は同伴者のプレーの妨げ、迷惑とならないように注意してください。)
- 12-a. 上記の機器を使用して得た情報の交換はアドバイスとはならない。  
12-b. 使用する際にプレーを不当に遅延してはならない。  
12-c. プレーヤーのプレーに影響する可能性のある他の条件(傾斜、高低差、風速 など)を計測する機能が付属されている距離計測器を使用してはならない。  
・ 携帯電話、スマートホンの使用は可。但し、傾斜を測定する機能は使用不可である。  
・ 高低差表示機能を有する機器は高低差を表示しない設定での使用は可能である。
- ※ このローカルルールにおいて12-bの違反した場合下記の通りとなる。  
・ 初回の違反 : 1 罰打  
・ 2回目の違反 : 2 罰打  
・ 3回以上の違反があった場合は競技失格とする。
- ※ 12-cの違反があった場合は競技失格とする。  
※ (規則14-3及び附属規則Ⅳに基づく)
13. 特設ティ、ドロップエリアの使用について  
13-a. 特設ティでは指定区域内に球をドロップしてプレー再開するものとする。  
※ このローカルルール(13-a)の違反は2 罰打とする。  
※ 特設ティの使用は各ゴルフ場のローカルルールで定める。
14. コールオン(後続組先打たせ)方式について  
採用しない。
15. スロープレーに関する罰則  
不当にプレーが遅い場合やマーシャルの警告後改善が見られない場合は当該組全員が2打罰を負う。
16. タイスコア時の決勝方法  
OutスタートInスタートに関わらず18Hからの「カウントバック方式」によって決定する。  
それでも勝敗が決しない場合は同順位とする。

**ゴルフ場ローカル・ルールス**  
**浜野ゴルフクラブ ローカル・ルールス**

1. アウト・オブ・バウンズの境界は白杭をもって標示する。
2. 修理地の区域は青杭または白線をもって標示する。
3. 11番16番17番18番の池は「ラテラル・ウォーター・ハザード」とし、その境界は赤杭または赤線をもってその限界とする。16番の池の境界は、池左側のサツキ詳生及び花壇も含め、赤杭または赤線で囲うこととし、ラテラル・ウォーター・ハザード扱いとする。  
 ※杭と線では線を優先する。
4. 13番の池は「ウォーター・ハザード」とする。池の境界は黄杭または黄線をもってその限界とする。  
 ※杭と線では線を優先する。
5. 排水溝は動かさない障害物とし、人工の表面を持つ道路に接した排水溝は、その道路の一部とする。
6. プレーの禁止  
 クローズド（CLOSED）の標示のある予備グリーン（ベントカラーを含む）に球が止まった場合またはスタンスがかかる場合はプレーの禁止の修理地（スルーザグリーン）とし、罰なしに球を拾い上げ、そのホールに近づかず前位置に最も近い外側の地点を定め、その地点から1クラブレンジス以内にドロップしなければならない。
7. ローカル・ルールの追加・改訂は随時クラブハウス内に掲示し、その日から効力を発する。

<b>HOLE</b>	<b>1</b>	<b>2</b>	<b>3</b>	<b>4</b>	<b>5</b>	<b>6</b>	<b>7</b>	<b>8</b>	<b>9</b>	<b>Out</b>
YADAGE LADIES	381	374	335	377	137	526	385	500	186	3201
YADAGE MEN	402	397	370	404	155	545	421	530	186	3410
<b>PAR</b>	<b>4</b>	<b>3</b>	<b>5</b>	<b>4</b>	<b>4</b>	<b>4</b>	<b>5</b>	<b>4</b>	<b>3</b>	<b>36</b>
<b>HOLE</b>	<b>10</b>	<b>11</b>	<b>12</b>	<b>13</b>	<b>14</b>	<b>15</b>	<b>16</b>	<b>17</b>	<b>18</b>	<b>In</b>
YADAGE LADIES	404	381	524	167	355	353	331	184	498	3197
YADAGE MEN	423	406	545	167	380	428	353	184	516	3402
<b>PAR</b>	<b>5</b>	<b>4</b>	<b>4</b>	<b>3</b>	<b>5</b>	<b>4</b>	<b>3</b>	<b>4</b>	<b>4</b>	<b>36</b>

男性：BACK TEE (BLUE)相当      女性：REGULAR TEE(WHITE)相当

※大会当日は    男性＝赤色競技 TEE マーク

                         女性＝白色競技 TEE マーク

平成26年12月15日  
 全日本企業対抗ゴルフトーナメント  
 競技委員会